

使用前自主検査及び定期自主検査関係者向け合同講習会（火力）

（溶接自主検査の実施状況の確認を含む）

一般財団法人発電設備技術検査協会

電気工作物を設置（変更の工事を含む）した場合、設置者が工事計画届出書及び発電用火力設備の技術基準（以下、「技術基準」と言います。）に適合していることの確認を行う**使用前自主検査**を実施します。

また、電気工作物であって経済産業省令で定めるものにあつては、電気事業法施行規則（以下、「省令」と言います。）で定める時期ごとに電気工作物の安全の確認を行う**定期自主検査**を実施することが、**電気事業法で義務**付けられております。

◇注：これらの検査は、省令に規定された“十分な方法（以下、「検査の方法の解釈」と言います。）”に基づき検査を行う必要があります。

一方、電気事業法第3弾改正（平成29年4月1日施行）より、今まで実施されてきた溶接安全管理審査が廃止されましたが、溶接自主検査は現在も継続されています。

本講習会では、使用前自主検査及び定期自主検査における「技術基準」並びに「検査の方法の解釈」に関する考え方等が理解できるように法定自主検査に精通した講師が丁寧に解説いたします。

1. 講 師 法定自主検査に精通した現役の安全管理審査員が講師をします。

2. 開催場所、開催日及び定員

開催地区	開催場所	開催日	定員
東京会場 1	AP 浜松町	2025 年 9 月 11～12 日	30 名
大阪会場	中央電気倶楽部	2025 年 8 月 28～29 日	50 名
仙台会場	TKP ガーデンシティ仙台	2025 年 10 月 30～31 日	20 名
広島会場	エールエール A 館	2025 年 10 月 9～10 日	30 名
福岡会場	リファレンス駅東ビル	2025 年 9 月 25～26 日	30 名
東京会場 2	発電技検 本部	2025 年 12 月 11～12 日	18 名

3. 時 間 別紙 1 参照（開場 9：00）

4. 講義内容 別紙 1 参照

5. 研修費用 45,000 円／人（消費税込）**※昼食は、付いておりません。各自でご準備ください。**

6. 必要な物 筆記用具 （使用するテキストは当日配付します。）

7. 申込方法 参加を希望される方は、申込ページにて必要事項を入力の上送信してください。
尚、ホームページからのお申込みが不可能な場合は、本案内資料 6 頁の申込用紙
に必要事項をご記入の上、FAX でお申込み下さい。
定員に達した場合には締め切らせて頂きます。 **【[申込ページ](#)】**

8. 連絡先

●事務手続き等に関する問い合わせ

一般財団法人発電設備技術検査協会 溶接・非破壊検査技術センター 研修センター
TEL : 045-511-2751 FAX : 045-511-2750 (7/11 以降 050-3204-8214)
E-mail : academy@japeic.or.jp

●講習内容等に関する問い合わせ

一般財団法人発電設備技術検査協会 法定業務室
TEL : 03-5404-3875 FAX : 03-5404-3881 (7/11 以降 050-3204-8208)
E-mail : houtei@japeic.or.jp

9. 備考

- ・請求書は申込者に対してまとめて発行いたします。受講者毎に請求書を希望される場合、ご要望欄にご記載ください。
- ・別紙 2「個人情報の取り扱いについて」を事前にご確認ください。
- ・本申込書受領後に請求書及び受講承諾書を送付させていただきます。
- ・受講料は受講日一週間前までに、請求書の記載されている口座にお振込みください。
(振り込み手数料はご負担願います)。
- ・講習日の一週間前までにキャンセルのお申し込みがあった場合には、受講料は返却いたします。
(振込み手数料は御負担して頂きます)。
それ以降のキャンセルは、受講料の返却はいたしかねますのでご了承下さい。
- ・申し込まれた方が万一欠席される場合は、代理出席ができますので、事前に代理出席者の氏名を連絡して下さい。

使用前自主検査及び定期自主検査関係者向け合同講習会（火力）
（溶接自主検査の実施状況の確認を含む）

【第 1 日目】

時間	内 容
9 : 00～9 : 30	開場・受付 <u>（「受講承諾書」をご提示ください）</u>
9 : 30～9 : 40	オリエンテーション
9 : 40～17 : 00	<ul style="list-style-type: none"> ・電気事業法の概要 ・審査実施要領の概要 ・発電用火力設備の技術基準の解釈 ・使用前自主検査の方法の解釈 ・定期自主検査の方法の解釈 ・検出事項事例（使用前） ・検出事項事例（定期）

【第 2 日目】

時間	内 容
9 : 00～9 : 30	開場・受付
9 : 30～15 : 00	<ul style="list-style-type: none"> ・溶接自主検査の概要 ・溶接自主検査の実施状況及びその結果に関する確認について
15 : 00～15 : 30	・質疑応答

【補足事項】

- 各会場は 9 : 00 より入室可能です。[9 : 00 以降のご来場](#)のご協力をお願い致します。
- プログラムの順序は講習の進捗により変わる場合があります。
- 適宜、休憩及び質疑応答の時間を設けます。
- [昼休みは 12 : 00～13 : 00](#) となっております。
- 会場内は禁煙です。喫煙は喫煙場所をご利用ください。

トピックス(制度変更内容について)

●電気保安規制の見直しについて●

●認定高度保安実施事業者制度の運用開始

令和5年12月19日に経済産業省から、「認定高度保安実施設置者の認定について」が発出され、令和5年12月21日から施行されております。

これは、令和3年12月1日 産業保安基本制度小委員会「産業保安分野における当面の制度化に向けた取組と 今後の重要課題」において、まとめられた「高度な保安力を有する者に係る規制見直し」を基に、高圧ガス保安法等の一部を改正する法律の施行(令和5年12月21日)に伴い、「テクノロジーを活用しつつ、自律的に高度な保安を確保できる事業者」を認定する制度が開始されました。

【認定に際し追加される要件】

- ① 経営トップのコミットメント
- ② 高度なリスク管理体制
- ③ テクノロジーの活用
- ④ サイバーセキュリティなど関連リスクへの対応

【認定のメリット】

国の認定を受けた設置者は、現行の行為の規制は維持しつつ、国への届出や行政手続きの簡略化が認められています。

この他、検査時期を自ら定めることが出来るようになります。

●使用前自主検査及び使用前自己確認方法の解釈の改正(その1)

令和6年3月28日付「使用前自主検査及び使用前自己確認方法の解釈(20160531商局第1号)」の一部改正が行われ、令和6年4月1日からその効力を有しています。

【改正内容】

- ① 水力発電所の負荷試験の方法の変更
- ② 太陽電池及び風力発電の検査の方法に係る法令遵守の確認項目の追加
- ③ 太陽電池及び風力発電の外観検査の方法について、支持物の基礎の確認方法の明確化
- ④ 環境影響評価に関する確認項目の追加

●使用前自主検査及び使用前自己確認方法の解釈の改正(その2)

令和7年5月15日付「使用前自主検査及び使用前自己確認方法の解釈(20160531商局第1号)」の一部改正が行われ、令和7年5月20日からその効力を有しています。

【改正内容】

- ① 網状(メッシュ)接地の接地抵抗測定の方法として「高周波パルス方式による測定方法」を追加。
(追加された設備：水力発電所、火力発電所、燃料電池発電所、太陽電池発電所、風力発電所、蓄電所、変電所、及び需要設備)

本講習会では、令和6年4月1日までに改正された内容を加えた、使用前自主検査及び定期自主検査の概要を解説いたします。

使用前自主検査及び定期自主検査関係者向け合同講習会（火力）

（溶接自主検査の実施状況の確認を含む）会場案内

	開催場所	アクセス
東京会場 1	AP 浜松町 Hルーム （東京都港区浜松町 1-26-1） https://www.tc-forum.co.jp/ap-hamamatsucho/	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR「浜松町」北口から徒歩 7 分 ・ モノレール「浜松町」から徒歩 7 分 ・ 都営浅草線・大江戸線「大門」A6 出口から徒歩 3 分 ・ 都営三田線「芝公園」A3 出口より徒歩 3 分
東京会場 2	（一財）発電設備技術検査協会 本部 E・F 会議室 （東京都港区芝大門 2-10-12 KDX 芝大門ビル 3F） https://japeic.or.jp/pages/161/#block777	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR「浜松町駅」金杉橋口から徒歩 7 分 ・ 都営三田線「芝公園駅」A3 出口から徒歩 5 分 ・ 都営浅草線・大江戸線「大門駅」A3 出口から徒歩 6 分
大阪会場	中央電気倶楽部 513号室 （大阪市北区堂島浜 2 丁目 1-25） http://www.chuodenki-club.or.jp/	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR「大阪」から徒歩 12 分 ・ JR「北新地」から徒歩 7 分 ・ 地下鉄四つ橋線「西梅田」から徒歩 6 分（堂島地下街南詰 C-93 番出口を出る） ・ 京阪中之島線「渡辺橋」から徒歩 5 分
広島会場	エールエールA館 ROOM 1 （広島市南区松原町 9-1） https://www.rccbc.co.jp/kaigi/yale/yale/	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR「広島」直結
福岡会場	リファレンス駅東ビル V-4 （福岡市博多区博多駅東 1 丁目 16-14） http://re-rental.com/ekihigashi/	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR「博多」筑紫口から 徒歩 4 分
仙台会場	TKP ガーデンシティ仙台 カンファレンスルーム 21F （仙台市青葉区中央 1-3-1） https://www.kashikaigishitsu.net/facilities/gc-sendai/	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR「仙台駅」西口から徒歩約 2 分 ・ 仙台市地下鉄南北線「仙台駅」から徒歩 2 分

使用前自主検査及び定期自主検査関係者向け合同講習会（火力）
（溶接自主検査の実施状況の確認を含む）申込用紙

一般財団法人発電設備技術検査協会 溶接・非破壊検査技術センター 研修センター 申込日： 年 月 日

会社名					
所在地	〒				
開催会場		<input type="checkbox"/> 大阪（2025 年 8 月 28～29 日）		<input type="checkbox"/> 東京（2025 年 9 月 11～12 日）	
		<input type="checkbox"/> 福岡（2025 年 9 月 25～26 日）		<input type="checkbox"/> 東京（2025 年 12 月 11～12 日）	
申込担当者	所属			フリガナ 氏名	
	TEL			FAX	
	メールアドレス				
受講者	所属			フリガナ 氏名	
ご要望等がありましたら、下欄に記入をお願いします					受講者数
					名

※本申込書受領後に受講承諾書、請求書を電子媒体（PDF ファイル）にて送付いたします。

※請求書は申込者に対して発行いたします。受講者毎に請求書を希望される場合、ご要望欄にご記入ください。

紙媒体が必要な場合は、ご要望等欄にご記載ください。

- ・別紙2「個人情報の取り扱いについて」を事前にご確認ください。
- ・受講料は受講日一週間前までに、請求書の記載されている口座にお振込みください（振込み手数料はご負担願います）。
- ・講習日の一週間前までにキャンセルのお申し込みがあった場合には、受講料は返却いたします（振込み手数料は御負担して頂きます）。
- それ以降のキャンセルは、受講料の返却はいたしかねますのでご了承下さい。
- ・申し込まれた方が万一欠席される場合は、代理出席ができますので、事前に代理出席者の氏名を連絡して下さい。

問合せ先：溶接・非破壊検査技術センター 研修センター FAX：045-511-2750（7/11 以降 050-3204-8214） e-mail：academy@japeic.or.jp

個人情報の取り扱いについて

1. 当協会の個人情報保護管理者は、当協会の総務企画室長です。連絡先は下記記載のとおりです。
2. 当協会が取得した個人情報は、合同講習会の運営（参加者名簿の作成、講習会費用の入金管理等）ならびに合同講習会の質の向上、開催案内のお知らせ等、合同講習会に関する範囲に限った利用を行い、その他の目的には利用いたしません。
3. 当協会は、下記の場合、第三者に個人情報を提供する場合があります。
 - （ア）法令に基づき請求された場合
 - （イ）本人が公開を同意した場合
4. 当協会が管理している個人情報に関して、利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加または削除、利用の停止及び消去について要求する権利があります。下記記載の連絡先に御請求ください。

<個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ先>

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-10-12

KDX 芝大門ビル 3F

一般財団法人 発電設備技術検査協会

総務企画室長

TEL 03-5404-3870 FAX 03-5404-3880